

# おがまち日奈久ニュース

令和6年度

## 住民自治会定期総会

4月26日(金)開催

総会は、4月26日(金)午後3時から、日奈久ゆめ倉庫で開催します。各町内の次の代議員が参加します。

(敬称略)

(新開) 廣瀬徹也(大坪) 堤富士夫、千野義明、城下博(新田) 坂口祐弘、早田保彦(山下) 浅川美孝、中村敏治(竹之内) 山本巖、中村喜一(塩北) 本山圭一、潮崎克代(塩南) 脇坂裕、吉永照義、濱本隆(浜城) 下忠光、中山道信(東上野) 野智子、丸山昭穂(中) 羽多野俊光、古賀辰次(上西) 松本寛三(中西) 藪優秋(下西第一) 今井昌文、林田正充(下西第二) 村上富美雄(馬越) 吉田武美  
ご意見等は事前に代議員へ。

## 盛り上がった「日奈久校区ふれあい祭」

小学生が5年ぶりに出演

主催 日奈久住民自治会 主管 スポーツ文化部会



ダンスのポーズを決める1・2年生

3月3日(日)午前9時から日奈久校区ふれあい祭が、日奈久ゆめ倉庫において160人以上の参加者を得て開催されました。

日本舞踊・太極拳・レクレーションダンス・カラオケ・合唱の発表があり、盛り上がりを見せました。その中で5年ぶりに日奈久小1・2年生11人のダンス・演奏・合唱の発表もあり、かわいい声や姿に会場が和やかな雰囲気になりました。また、会場の外では婦人会のバザーがありました。金のくまモンもあって人目をひいていました。日奈久アグリから大量の野菜の寄付があり、大盛況でした。格安で販売し、売上金全額(18700円)が、日奈久小学校150周年実行委員会に寄付されました。



軽やかなレクレーションダンス

ミニゲームコーナーでは、モルックという点数がついた木を立てて、そこに小さな丸を投げて当てるニュースポーツが行われ、歓声があがっていました。手作りのポップコーンも味付けに工夫を凝らして大人気でした。キッチンカーも7台出店し、楽しんでいました。会場内には、日奈久小・中学校の児童・生徒の人權作品や伝統文化親子書道日奈久教室の習字作品が展示

「ありがとう」が行き交うまち 日奈久  
身近な人に「ありがとう」愛する日奈久に「ありがとう」訪れる人に「ありがとう」



## 4月の行事から

8日(月)小・中学校始業式  
9日(火)小・中学校入学式  
29日(月)昭和の日

〈住民自治会関係会議等〉  
12日(金)市政協力員例会  
15日(月)運営委員会  
19日(金)広報部会

## コミセンからのお知らせ

よろしくお願ひします



日奈久コミセン 篠原朴雄さん

4月からコミュニティセンター業務の金曜日を担当することになりました篠原朴雄(すなお)です。地域の皆様が活用しやすいように頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

## 住民自治会運営委員会から

3月15日(金)開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。  
○事務局  
令和6年のJRA寄付物品は、大坪町、竹之内町、塩北町、東町、中西町の5町内と住民自治会となっております。

## 令和6年度日奈久婦人会「総会」のお知らせ

日時 4月5日(金) 午前10時から  
場所 日奈久ゆめ倉庫  
総会後に研修もあります。

## 四月は日奈久で音楽会 みんな楽しく陽気に

陽気な春にふさわしい楽しい歌やバンド、ストリートダンスなど10組ほどが賑やかに出演します。お弁当でも食べながらみんなで楽しみましょう。  
日時 4月7日(日) 12時から15時まで  
会場 温泉神社 イベント広場  
◆駐車場 東町広場 満車のときは 金波楼  
◆入場料 無料  
◆主催 日奈久温泉神社 音楽の会 (代表上野晃) ※雨天中止

## 献血のお知らせ

日時 4月9日(火) 14時30分  
場所 マルシヨク日奈久店前  
献血のご協力をお願いします。

## 輝いた熊本城マラソン・熊日30キロロードレース 本村嘉章さん、中山陽さん、本田りくとさん

熊本城マラソン2024は、2月18日(日)に熊本市中心部の通町筋をスタート、熊本城二の丸広場をゴールの42・195kmで開催されました。

フルマラソンに日奈久から参加したのは、本村嘉章さん(38歳、大坪町)と中山陽さん(22歳、竹之内町)。カラピーマン農家の本村さんは日頃仕事でなかなか練習ができません。練習中、一日7キロを走り約1ヶ月練習してきました。友達5人グループで、熊本開催だから1回参加してみようと決めたそうです。そのうちの一人が、八代市中心部から日奈久まで走ってきたので、自分にもスイッチが入ったそうです。「本番では、30キロを過ぎたあたりから足が棒になり過酷でした」と本村さん。6時間20分というタイムでゴールしたときには、「とても達成感がありました。友達の間も深まり、やって良かった。」



カラピーマンを持った本村嘉章さん

中山さんは、熊大工学部の学生で、4月からは九州大学大学院に進学予定です。高校の時から陸上部に入り長距離に取り組みました。現在はサークルには所属せず、自分で考えながら自主的に練習しています。大会に向けて週6〜7回約12キロを走り込んだそうです。「本番は、思っていたより合いが入ってペースが速く入ってしまった。35キロぐらいから足がつかなくなったので、びくびくしていました。沿道の応援がすごくて楽しく走ることができました。生涯走り続けたいです」と話す中山さんは、2時間40分46秒という素晴らしいタイムで走り抜きました。



中山 陽さん

「これに参加したのは、本村りくとさん(21歳、新田町)。現在鹿児島大学農学部3年生で、大学に入ってから陸上のサークルに入り、練習を積み重ねてきました。鹿児島マラソンの練習としてこのレースに参加したそうです。このレースは距離毎に関門があり、設定タイムを超えると、その後は走ることができません。見事にすべての関門をクリアして、1時間53分25秒で駆け抜けました。「応援を受けて楽しく走ることができました。ゴール間近での家族の応援が力になりました。足がつかなくなったけど走り通して自信になりました。来年も挑戦して、元気を分けてあげられるような走りを目指したいです」と明るく話しました。



ゴールした本田りくとさん

「人工内耳患者に光を」馬越町 西村謙剛  
衆議院渡瀬代議士の事務所勤務中の出来事です。  
早朝から市議と女性の来客がありました。何かと話を聞くと、女性の方が耳が聞こえないとのこと。「東京大学のH教授の診察を受けたいとお願ひにきました」とのこと。H教授は、世界的権威のある人とのこと。私は早急に東京の渡瀬事務所へ電話しました。折り返し指示があり、「H教授の教え子が宮崎大学にいます。そこで受診しない」との連絡です。  
二人に話を聞いて、入院等の情報を宮崎大学と取り合おうと、「あなたはどんな関係ですか」と聞かれましたので、「私は代議士の秘書です」と言いますと「ああ、そうですか」と理解されたようです。聞かれないことがいかに大変かと、一日も早くできればと常に連絡を取り、入院、手術を無事に終えました。代議士という仕事は、人の幸せを願う心が大切と強く感じました。  
その後女性は、県内でも受診できるように、諸機関と話し合い、受診できるまでになりました。今その女性は、九州人工内耳患者会の役員で活躍しています。



四月は日奈久で音楽会  
日時 4/7(日) 12:00-15:00  
会場 温泉神社 イベント広場  
主催 日奈久温泉神社 音楽の会 (代表上野晃) ※雨天中止



何回聴いても 良いです

そがみまこ「ひな祭りコンサート」

主管 企画イベント部会



3月3日(日)午後4時から日奈久ゆめ倉庫で第15回ひな祭りコンサートの一つとして、そがみまこ「ひな祭りコンサート」が行われました。約100人の参加がありました。

コンサートは、童謡を中心に20曲程披露されました。明るく澄んだ声と歌唱力・素晴らしい笑顔で、会場は和やかな雰囲気になりました。



観客の中に入って歌う そがみまこさん

3月2日(土)3日(日)「ひなぐ竹灯り」が実施されました。今年は、能登震災の応援や細かい作業が必要な竹灯りが用意されました。



春よ 来い 「ひなぐ竹灯り」くまモンとそがみまこさんが春を呼ぶ

主管 企画イベント部会

引き続き、くまモン追っかけを含めて約130人の参加者がありました。最初にくまモンが登場し、昨年7月に発表した「まなまくまモン」を踊りました。

地震義援金箱には、18345円の義援金が集まりました。社会福祉協議会を通して被災地に送りました。



園田 英雄 校長

日奈久中学校からお知らせ

お世話になりました

JRAからお知らせ

お世話になりました



内竹 瑞姫 (ウチタケ ミズキ) 前副所長

よろしくお祈りします

3月1日付で本部へ異動となりました。海と山に囲まれた自然豊かな土地で、あたたかい地域の方々にお預かりいただき、充実した2年間を過ごすことができました。



鶴 泰羽 (ツル ヤスハ) 副所長

第19回 八代亜紀絵画コンクール

日奈久小児童大活躍

3月1日に市役所で表彰式が行われました。亡くなられたので八代亜紀賞はありませんでしたが、最高賞の「ミリオン企画賞」に輝いたのは日奈久小1年島蓮太郎さん。



(写真提供: 八代市) 最高賞を受賞した島さんと作品(左)



<一般の部>【入選】村田繁行(中町)「ある山寺の年末の夜の情景」



3年 梅田ひな

【佳作】2年 い原えりな 3年 川上り子・島こはる



2年 吉川いぶき



1年 井上りり

<小学生の部>【入選】

11人の新たな旅立ち 日奈久中学校で卒業証書授与式挙

そして、「これからの世界は、何が正しくて、何が正しくないのか、混沌とした時代を迎えるかもしれない。だからこそ、正しい心を持ち、何が正しいかを学び、学んだことを社会に生かすことが大切です」と熱いエールを送りました。



答辞を発表する卒業生

卒業生答辞では、一人一人が3年間の思い出や学んだことを発表しました。その中で、運動会の集団演舞や文化祭での発表を通して、話し合うことや協力し合うことの大切さを学び、クラス全員の友情を深めることができたことを語りました。

先生方との出会いで大きく成長できました。どんなときもそばにいてくれた家族に愛情を持って育ててもらいました。家族の支えがあって今の自分があります。9年間ありがとうございました。みんなそれぞれ目標は違いますが、それぞれの場所で



卒業証書を受け取る卒業生



11人で作り上げた卒業制作の【亀蛇】卒業式も会場で見守りました



<一般の部>【入選】村田繁行(中町)「ある山寺の年末の夜の情景」



今年も日奈久出張所の玄関を飾った桜草(久保賢二氏 寄贈)

街角スナップ

この度ウインズ八代副所長に着任いたしました。鶴 泰羽と申します。出身は東京都です。初めての九州での勤務ということで緊張しておりますが、それとともにとてもワクワクしております。ウインズへお越しいただいた際には、ぜひお声がけください。皆様とお会いできることを楽しみにしております。どうぞよろしくお祈りいたします。